

# 大阪府公文書館 歴史講座



# 平成27年度 大阪府公文書館歴史講座

大阪府庁が建てられた時代

平成27年11月12日(木)

# もくじ

- I・戦前の府県庁舎と「正庁」
- II・大阪府庁が建てられた時代
- III・大阪府庁の戦前・戦後

# I・戦前の府県庁舎と「正庁」

戦前の府県庁舎について

～現役府県庁舎長寿ベスト5～

## 5位:富山県庁舎本館



昭和10(1935)年竣工  
鉄筋コンクリート造地上4階  
建築費用118万円

画像出典：[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1118/](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1118/)

## 4位:宮崎県本庁舎



昭和7(1932)年竣工

鉄筋コンクリート造地上3階地下1階(塔屋付)

建築費用72万円

## 3位:愛媛県庁舎本館



昭和4(1929)年竣工  
鉄筋コンクリート造地上4階塔屋付  
建築費用:100万円

画像出典:<http://www.pref.ehime.jp/employment/office/>

## 2位：神奈川県庁舎本館



昭和3(1928)年竣工

鉄骨鉄筋コンクリート地上5階地下1階塔屋付

建築費用：275万円

画像出典：<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f300118/>



# 1位:大阪府庁舎

大正15(1926)年  
10月31日竣工

鉄骨鉄筋コンクリート  
地上6階地下1階建  
建築費用:384万円



現役の都道府県庁舎として利用しているものでは  
最古

# I・戦前の府県庁舎と「正庁」

「正庁」について

# 大阪府庁舎の「正庁の間」

- ・年末年始の行事や人事発令・式典
- ・大正時代当時の姿に復元・改修・一般公開



# 他府県・市の 正庁をみてみよう

# 愛媛県庁舎・正庁



画像出典：<http://www.pref.ehime.jp/employment/office/>

# 富山県庁舎・正庁



画像出典：[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1118/kj00013388.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1118/kj00013388.html)

# 京都府庁旧本館の正庁

明治37(1904)年12月竣工  
煉瓦造地上2階地下1階



画像出典：<http://www.pref.kyoto.jp/qhonkan/seichouriyou.html>

# 山形県旧県庁舎の正庁 (現、山形県郷土館〈愛称・文翔館〉)

大正5(1916)年6月竣工。  
煉瓦造3階建、塔屋付



画像出典:

[http://www.pref.yamagata.jp/ou/shokokanko/110001/him/him\\_24.html](http://www.pref.yamagata.jp/ou/shokokanko/110001/him/him_24.html)



# 庁舎に「正庁」が設けられた意味

1、天皇の御真影の奉安所

2、官選知事が「陛下のご名代」として地方統治を司る

## Ⅱ・大阪府庁が建てられた時代 ⇒どんな時代だったのか

1)「大大阪」

2)社会問題から社会運動へ

3)近代的な社会事業の発足

～方面委員制度を事例として～

4)民主的要求と行政機構の変革

# 初代大阪府庁舎跡(旧大坂西町奉行所)

慶應4(1868)年～明治7(1874)年



出典:『実記・百年の大阪』読売新聞社大阪本社社会部、1987年、76頁。

# 2代目大阪府庁舎(江之子島庁舎)

明治7(1874)年～大正15(1926)年



# 3代目大阪府庁舎

大正15年(1926年)竣工



- ・府庁の事務量・職員数増加  
3847人→6549人(大正3年から13年まで)
- ・大手前の陸軍省用地が不用になった

# 第16代大阪府知事池松時和の弁



毎年棟数が増える有様で  
到底必要に耐えることが  
出来ない・・・

今回、幸いにも最も庁舎と  
して適当な土地が得られ  
る見込みが立ったため、  
庁舎の新築移転を行いた  
い... (『大正10年度通常大阪  
府会速記録』七ノ九頁より)

# 1)「大大阪」

日清・日露戦争、第一次大戦を通じて、軽工業から重化学工業へ

- ・「戦争成金」の出現 ⇔ 寄生地主の増加
- ・都市部に人口集中 ⇔ 農業分野が停滞

「東洋のマンチェスター」から「大大阪」へ

# 大阪市内の人口推移

- ・明治22(1889)年:人口**47万**  
面積15.27km<sup>2</sup>
- ・明治30(1897)年:人口**75万**  
面積58.45km<sup>2</sup>
- ・大正14(1925)年:人口**211万4804人**  
面積181.68km<sup>2</sup>

大阪市は、東京市(199万5567人)を抜いて、  
**日本全国第一位**の大都市に！



# 大大阪記念博覧会

大正14年3月15日～4月30日

入場者数:189万8468人

大成功:14万5千円の黒字



## 2) 社会問題から社会運動へ

都市部を中心に工業発展・人口流入の結果

→都市問題の発生 農村部の停滞

### ・労働運動の高まり

→第一次大戦後の不況による雇用問題の悪化

### ・小作争議の頻発

→寄生地主制のもと、高い小作料で小作農は苦しい生活を強いられた

### 3) 近代的な社会事業の発足 — 方面委員制度を事例として —

- 林市蔵(第15代)知事  
+  
小河滋次郎博士



出典：『実記・百年の大阪』読売新聞社大阪本社社会部、1987年、633頁。

# 大正7(1918)年方面委員制度の 登場

方面委員とは:

低所得者層の救済など地域の社会福祉事業を  
目的とする活動を行う名誉職委員

⇒戦後の民生委員の前身にあたる

※市町村小学校通学区毎に委員を設置

区域内の一般生活状態調査・要救護者調査、  
生活改善及び救済方法の適否、日用品受給状  
態の調査と生活安定方法の検討など

# 方面委員の人物像

酒類販賣業	酒類販賣業	洋酒、食料品商	酒商	農具商	農業	米穀、呉服業	雜穀業	精米業	米酒商	米、煙草商	米穀商	無職	地主	家主	地主
一	一	一	二四	一	五四	一	三	一	二	一	六〇	七八	一四	一五七	七六
生魚問屋	生魚商	漬物問屋	漬物商	青物商	果實商	食料品商	食料品容器商	石炭、コータス商	酒、石炭商	木炭、石炭商	醬油、薪炭商	薪炭業	醬油商	醬油醸造業	酒、醬油、煙草商
一	二	一	二	四	一	二	一	一	一	一	一	五	三	一	一

『細民生活と方面委員の事務』(「大谷繁次郎資料」KA-0022-171)

## 4) 民主的要求と行政機構の変革

- ・ 地方自治権の拡充

大正10年の市制・町村制の改正

大正11年の府県制の改正

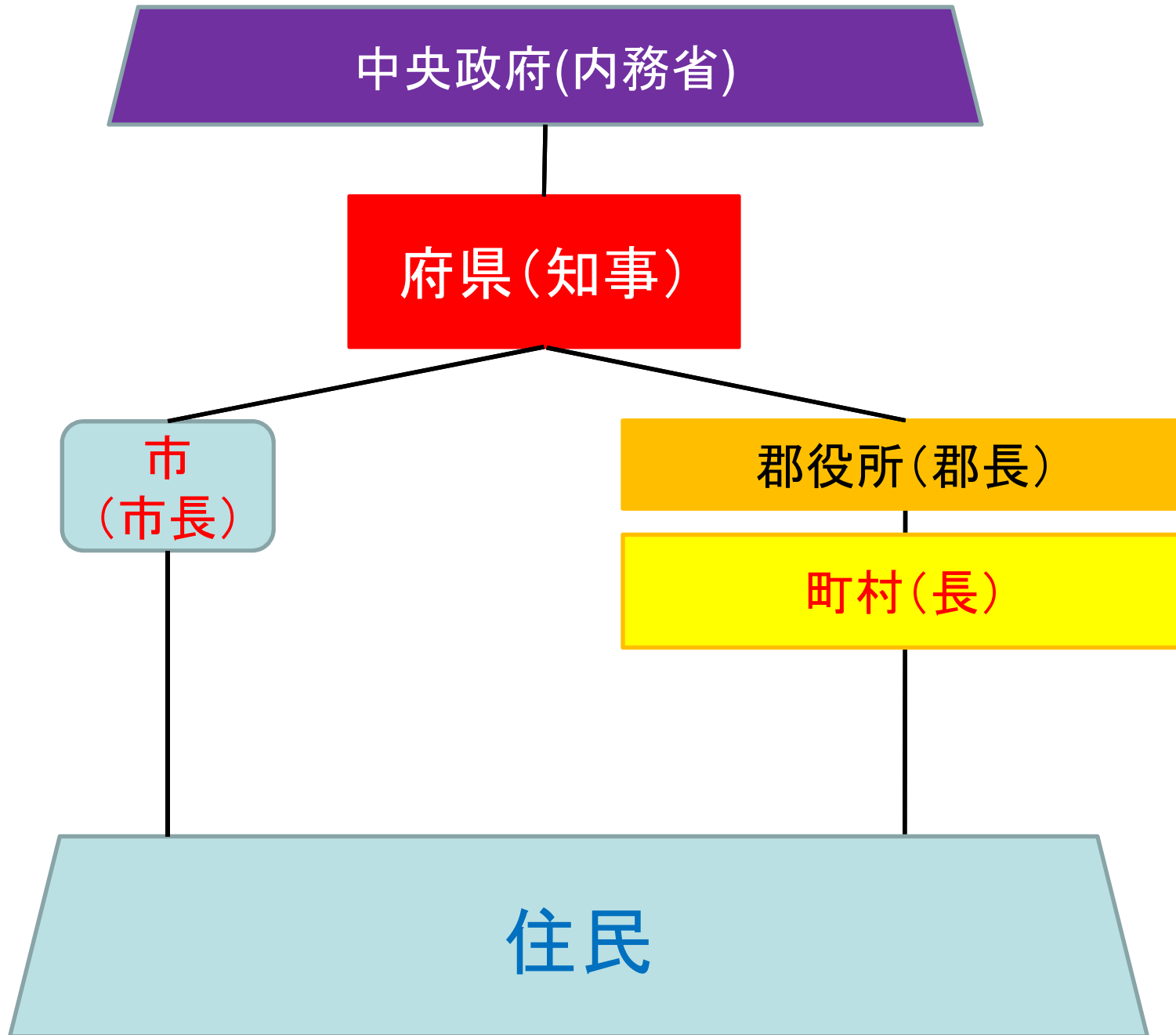
大正15年の府県制・市制・町村制の改正

→選挙権の拡大

- ・ 行政機構の変革

大正12年に郡制、大正15年に郡役所が廃止

当時の行政機構



# 大阪府内の郡役所(大正期)

- 東成郡役所
- 西成郡役所

大正14年大阪市  
編入・郡役所廃止

豊能郡役所 三島郡役所  
泉北郡役所 泉南郡役所  
北河内郡役所 中河内郡役所  
南河内郡役所

大正15年地方官  
官制により廃止

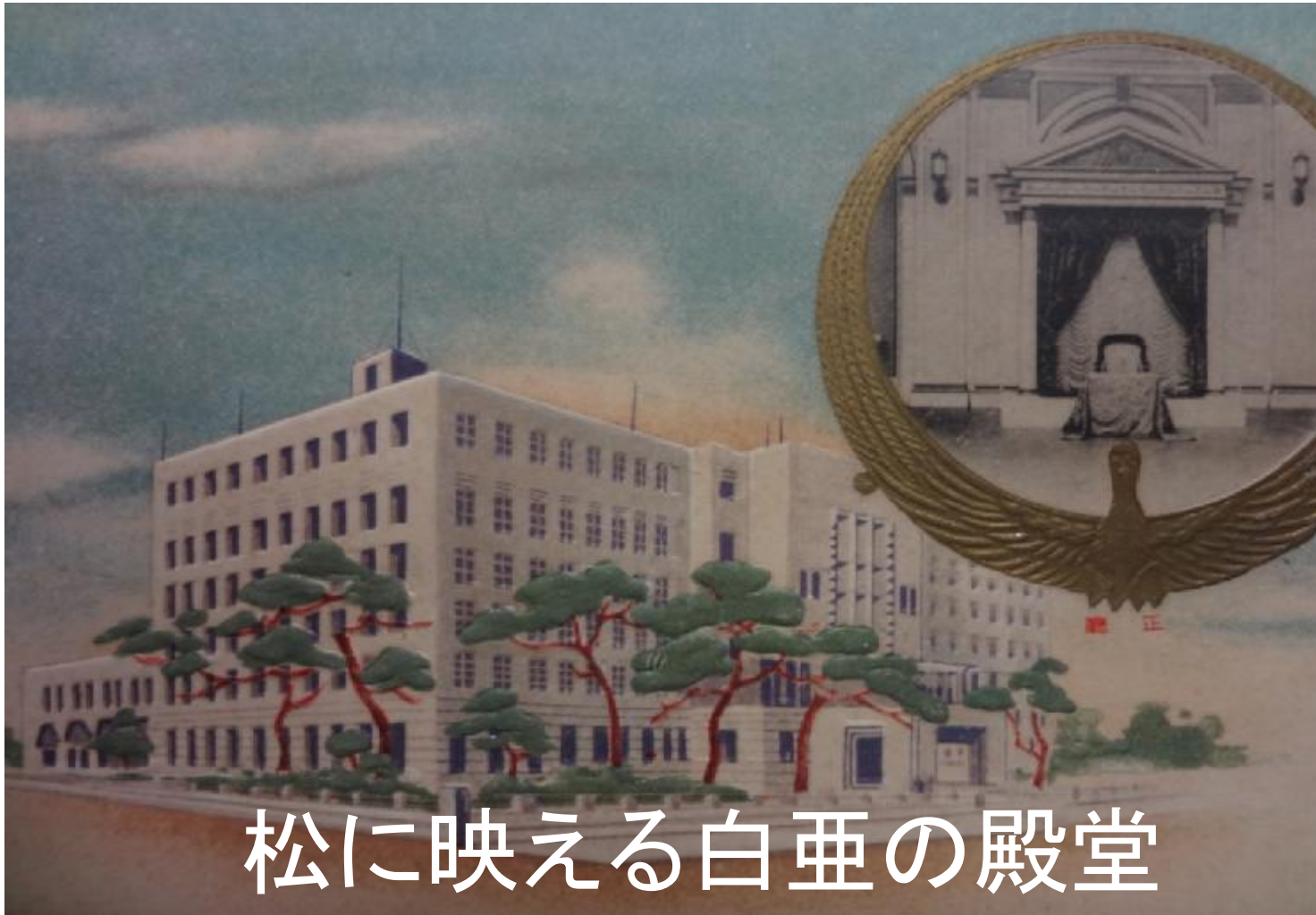


# Ⅲ・大阪府庁の戦前・戦後

- 1) 昭和4年昭和天皇の大阪行幸
- 2) 昭和7年陸軍特別大演習と大阪府鳥瞰図
- 3) 昭和9年近畿防空大演習と府庁
- 4) 戦後昭和天皇の大阪行幸

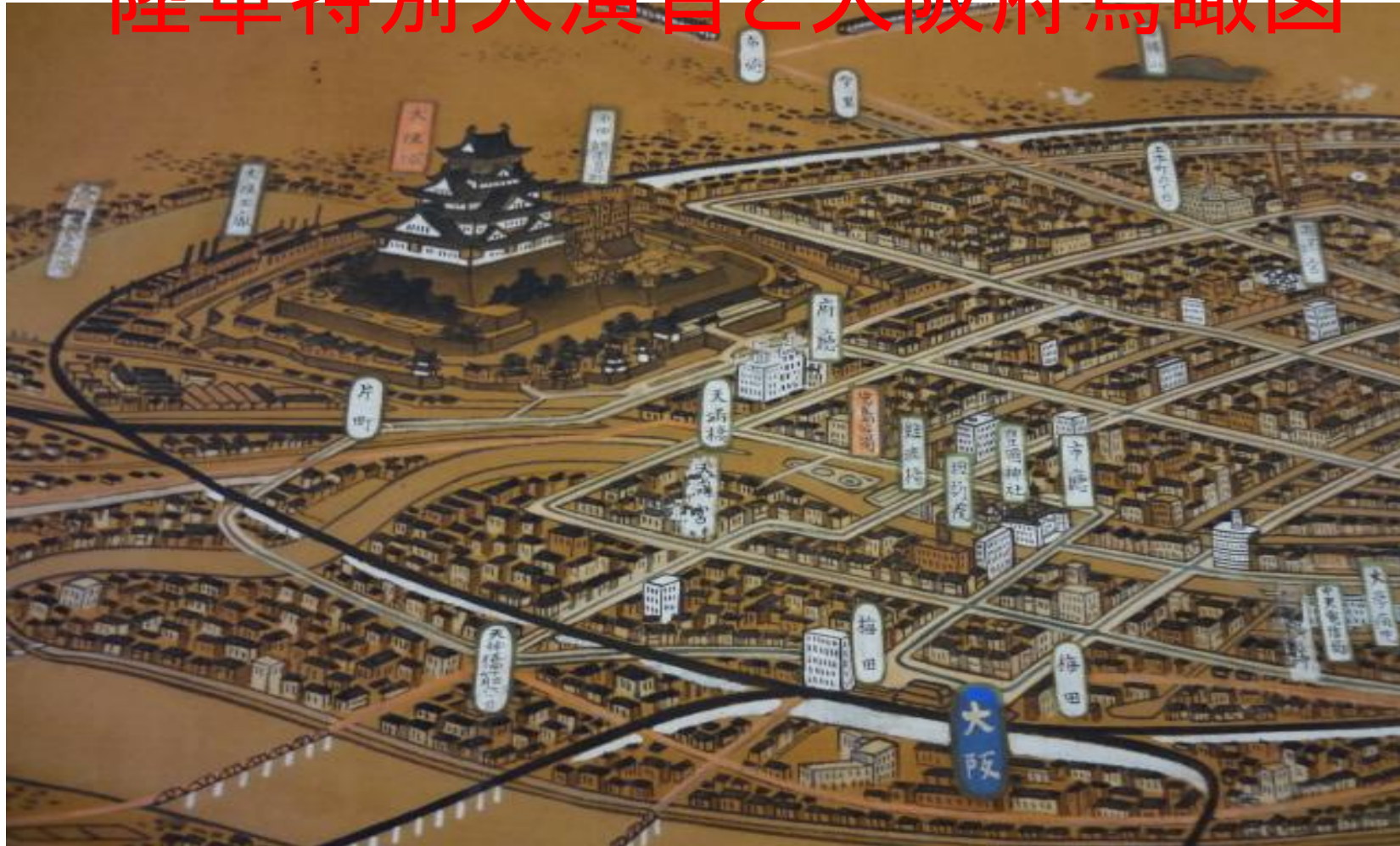
# 1)昭和4年昭和天皇の大阪行幸

昭和4年6月4日～6日 関西行幸



松に映える白亜の殿堂

## 2)昭和7(1932)年11月 陸軍特別大演習と大阪府鳥瞰図



天覧品 大阪府鳥瞰図

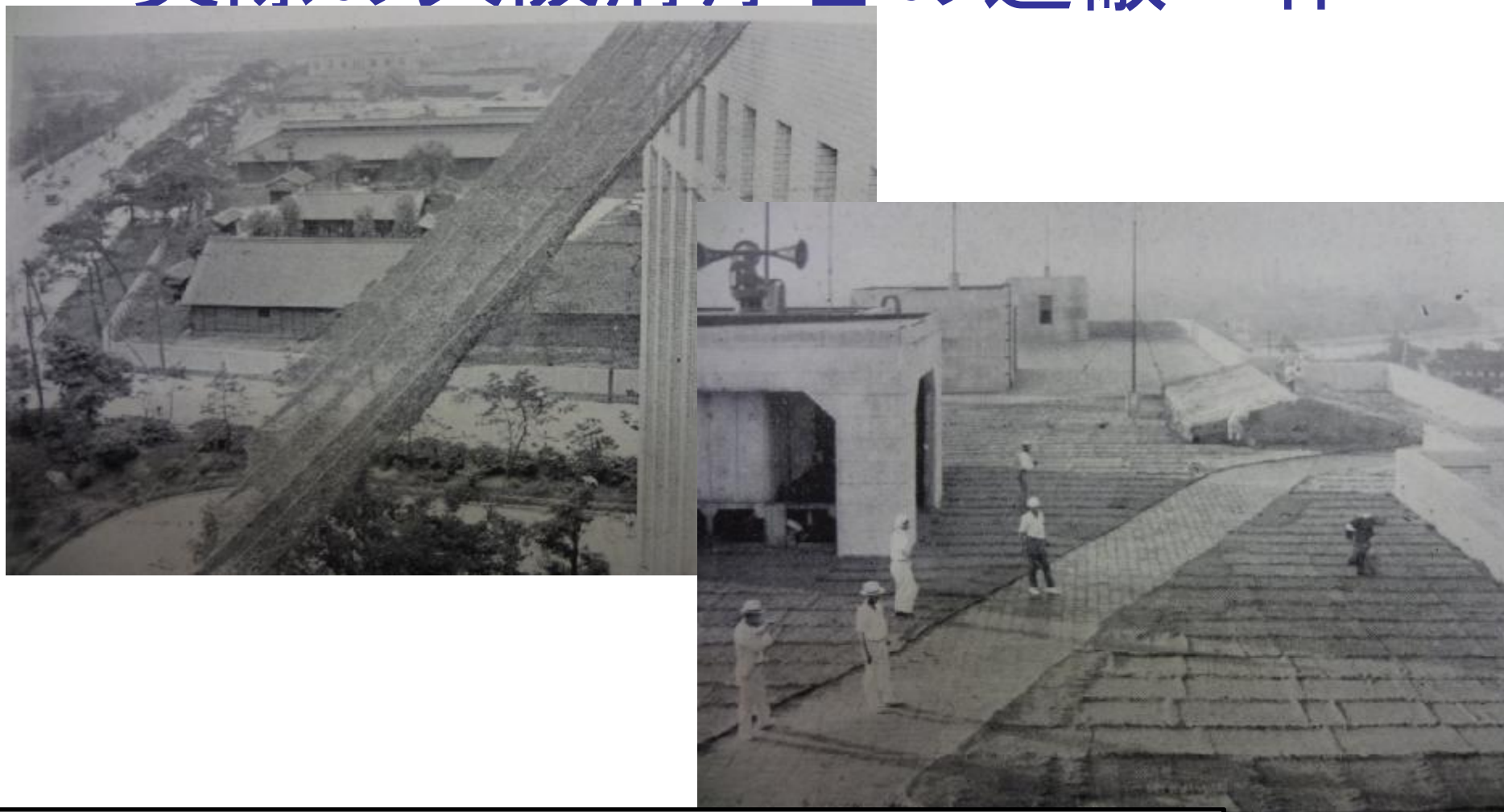
### 3)昭和9年近畿防空大演習と府庁

⇒ 府庁舎の遮蔽工作(案)



『近畿防空大演習記念誌 昭和9年7月』「大谷繁次郎資料」KA-0022-218

# 昭和9年近畿防空大演習 実際の大阪府庁舎の遮蔽工作



## 4)戦後、昭和天皇の大阪行幸

昭和22年の行幸の御目的：民情視察ならびに慰問激励



# 昭和31年の大阪行幸啓

- 大阪府下産業と社会福祉施設等を御視察
- ・2階バルコニーで手を振られる  
天皇・皇后両陛下



## ～大阪府庁舎が建てられた時代～

- 大正期の大阪の繁栄のもとで、大手前庁舎建造、当時の大阪の繁栄と地位を示すような立派な建物であった
- 一方、繁栄の裏側から発生した社会運動に対して、社会事業の推進と地方制度の改革によって、国民統合がいっそう強化された
- 第二次大戦を経て、大阪の戦後復興期における大阪府政の中心であった



大阪府公文書館では、さまざまな歴史的文書の収集・整理・保存・公開を行っています。

貴重な歴史資料のご寄贈・ご寄託など受け付けております。

ご自宅に、貴重な歴史資料等をお持ちでしたら、ご一報をよろしくお願いいたします。

**是非お声掛け下さい！！**

# 大阪府公文書館 歴史講座



御清聴ありがとうございました  
ざいます